

秋の自然を楽しもう！リースづくり その2

朝晩の冷え込みに、秋の深まりを感じます。校地内のイチョウや紅葉やヒマラヤ杉の松ぼっくりも拾ってきて、今日は11組35名の親子の皆さんで、秋の一日を楽しみました。

こども保育コース2年生4名、1年生2名の学生が朝から一生懸命準備してくれました。



さっそく、子どもたちが作り始めました。材料が見えるように並べて、あとは自由にグルーガンで飾りをつけていきます。子どもたちの感性は、自由自在で、学生たちがそのイメージに目を見張ります。



こうしてみると、丸テーブルっていいですね。互いを意識して、作り方が伝わり合っています。援助が必要な時だけ、学生がお手伝いしています。

出来上がりのイメージは、一人ひとり全部違います。今日は、中学生も2名、6年生が1名、5年生が2名、2年生が3名来ています。そこに、幼稚園や保育園以下の人たちと赤ちゃんも2名まじりあっています。



Mちゃん2年生も夢中になって作ります。



お姉さんの膝に乗って作っている人もいれば・・・



Yくん（年長）は、リースのストーリーがどんどん浮かびます。穴の開いたドングリが鳥のおうちで、そこにビーズの鳥がとまっていたり、雪だるまもいるそうです。森の世界がリースの上に展開します。すごいです。



パパと一緒に、じっくり考えて作りました。すてきなリースができました。

「リボンを使わない」という意思がしっかりあります。パパは、Kちゃんのイメージを尊重します。



毎年作っているのですが、2年生になったSちゃんは、自分でじっくりイメージを温めて、そこから作品の出来上がりを見通しながら作り始めました。モミジの葉をリースの大きさに合うようにはさみで切って、その上にビーズも飾っています。ほぼ、自力で作りました。



5年生のHくんに、市川先生にクッキングのお礼のリースを作ってもらいました。クリスマスのリボンや、ビーズも使って大きなリースを作ってくれました。そのあとは、小さなリース台に、お友達にプレゼントするリースも作っています。



大人の皆さんも、どうぞ作ってください。



こちらは、段ボールハウスの、一コマ。ママと一緒に、Tちゃん、Iちゃん3人、入っています。かなりゆがんだけれど、まだ持ちこたえている段ボールハウスにも拍手。



やっぱり、おままごとしなくちゃね。お料理の手つきも、上達しています。 お話も弾みます。



いとこのお姉ちゃんも入って、3人で遊びます。



11月から保育園に入りました。ママとホッとするひと時。



7か月Tくんのところに集まります。ついこの間まで、赤ちゃんだった人たち。



これは、ちゃんとした卓球です。幼稚園年長Kくん×Rくんママ。両方ともうまい！



中学2年になって卓球部のキャプテンになったRくんです。相手は、中学高校6年間卓球部員だった、学生です。本気モードで、打ち合いになっていました。最後、体力負けしたのは学生のほうです。



外は、ポカポカ陽気になっていました。いい感じの砂場です。



小学生のお兄ちゃんたちから、3歳まで・・・そこにおじさんも一人（事務長）  
・・・いい感じで遊ばれています。



落ち葉がいっぱい・・・ひらひらシャワーがいい気持ち



蝶々とトンボを取りました。やったあ！



学生が、「山の音楽家」をみんなと一緒に手作り楽器で演奏しました。  
みんなの笑顔が、輝いた秋の一日でした。また来月までお元気で！

<12月、1月、3月の予定>

12月10日	もうすぐクリスマス
1月7日	お正月の遊びをしよう
1月28日	冬の遊びをしよう
3月25日	もうすぐ新学期

参加希望の方は、お手数ですが毎回狩野までメール申し込みをお願いいたします。

<連絡先> 狩野奈緒子 (桜の聖母短期大学) [naoko-k@ssjc.ac.jp](mailto:naoko-k@ssjc.ac.jp)